

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年11月11日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 4 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	1号機	原子炉建屋換気空調系排風機(B)逆流防止ダンパーのリンク機構部(回転運動を直線運動にするなど、入力動作を異なる動作に変換するために組み合わせた機械部品)8カ所のうちNo. 3リンク機構部において、振動による減肉により破損していることが認められたため、当該リンク機構部を点検・修理。 また、当該逆流防止ダンパーの他のリンク機構部にも減肉が認められたことから、他のリンク機構部も点検・修理。 なお、逆流防止ダンパーは他のリンク機構部により正常に動作していることから、原子炉建屋換気空調系排風機(B)の運転に影響はない。	GⅢ	11月6日
2	3号機	中央制御室換気空調系再循環フィルター装置中性能フィルター用差圧指示計(U41-DPI202)において、指示値のダウンスケール(目盛板下限値未満)が認められたため、当該差圧計を点検・修理。 なお、通常の中央制御室の換気には中央制御室換気空調系再循環フィルター装置を使用していないため、中央制御室の換気に影響はない。	GⅢ	5月19日
3	1・2号廃棄物処理設備	1・2号廃棄物処理建屋4階の屋内消火栓箱(No.Rw-32)において、屋内消火栓箱内の弁シート部からの漏えいによりホース部に水が溜まっていたことが認められたため、当該弁の下流側に新たな弁を設置。	GⅢ	11月9日
4	その他	主排気筒中腹部に設置している航空障害灯(昼間用)4灯のうち1灯が消灯していたことから、電球を交換したが点灯しなかったことが認められたため、原因調査・対策検討。 なお、航空障害灯の消灯について、所管航空局へ連絡を実施。	GⅢ	11月6日